

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成26年 5月 1日

大分県知事 広瀬 勝貞 殿

提出者

住 所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目14番1号

氏 名 前田建設工業株式会社 九州支店

執行役員支店長 永重 雅守

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 092-451-1541

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成25年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	前田建設工業株式会社 九州支店
事業場の所在地	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目14番1号
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	7,936.000 t	全処理委託量	7,886.000 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	50.000 t	優良認定処理業者への 処理委託量	0.000 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	再生利用業者への 処理委託量	7,804.000 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0.000 t	認定熱回収業者への 処理委託量	0.000 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000 t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

## 計画の実施状況

( 産業廃棄物の種類 : がれき類 )

有 億 物 量
不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
② 0.000

排 出 量
① 8378.300

項目	実績値
①排出量	8378.300
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	8378.300
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用率	8378.300
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者の処理委託量	0.000

不要物等発生量 )

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧ 0.000

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③ 0.000

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨ 0.000

自ら中間処理した後 後の残さ量
⑥ 0.000

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0.000

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
------------------------------------

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
------------------------------------

( 第 2 面 )

計画の実施状況

( 産業廃棄物の種類 : ガラス・陶磁器くず )

項目	実績値
①排出量	4.700
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑪全処理委託量	4.700
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	4.300
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行なう業者への処理委託量	0.000

①排出量	4.700	自ら中間処理した量	④ 0.000	自ら中間処理した後の残さ量	⑥ 0.000	自ら中間処理により減量した量	⑦ 0.000	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩ 4.700	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑫ 4.300	⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑬ 0.000
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000	④のうち熱回収を行った量	⑤ 0.000	④のうち熱回収を行った量	⑦ 0.000	④のうち熱回収を行った量	⑤ 0.000	④のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑪ 4.700	⑪のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑫ 0.000	⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑬ 0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000	⑦自ら中間処理により減量した量	⑧ 0.000	⑦自ら中間処理により減量した量	⑨ 0.000	⑦自ら中間処理により減量した量	⑩ 0.000	⑦自ら中間処理により減量した量	⑪ 0.000	⑦自ら中間処理により減量した量	⑫ 0.000	⑦自ら中間処理により減量した量	⑬ 0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000	⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑩ 0.000	⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑪ 0.000	⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑫ 0.000	⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑬ 0.000	⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑭ 0.000	⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑮ 0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000	⑪全処理委託量	⑫ 4.700	⑪全処理委託量	⑬ 0.000	⑪全処理委託量	⑭ 0.000	⑪全処理委託量	⑮ 0.000	⑪全処理委託量	⑫ 4.300	⑪全処理委託量	⑬ 0.000

自ら直接再生利用した量	⑧ 0.000
-------------	------------

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0.000
---------------------	------------

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧ 0.000
------------------	------------

⑪のうち再生利用業者への処理委託量	⑫ 4.300
-------------------	------------

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨ 0.000
----------------------------	------------

⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑫ 0.000
--------------------	------------

⑪のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑫ 0.000
-------------------------	------------

⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑫ 0.000
---------------------	------------

(第2面)

## ( 産業廃棄物の種類 : 廃プラスチック類 )

(第2面)

計画の実施状況		( 産業廃棄物の種類 : 廃プラスチック類 )	
項目	実績値	項目	実績値
①排出量	72.000	②自ら直接 再生利用した量	② 0.000
②+③自ら再生利用を行った量	0.000	③自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000	④自ら中間処理 した量	④ 0.000
⑦自ら中間処理により減 量した量	0.000	⑥自ら中間処理した 後の残さ量	⑥ 0.000
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000	⑧自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧ 0.000
⑩全処理委託量	72.000	⑪自ら中間処理した後 再生利用した量	⑪ 0.000
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0.000	⑫自ら中間処理した後 再生利用した量	⑫ 0.000
⑫再生利用業者への処理 委託量	54.800	⑬自ら中間処理した後 再生利用した量	⑬ 0.000
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0.000	⑭自ら中間処理した後 再生利用した量	⑭ 0.000
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行いう業者への処 理委託量	0.000		

## 計画の実施状況

( 産業廃棄物の種類 :

金属くず )

有 傷 物 量
不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
② 0.000

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③ 0.000

排 出 量
① 5.100

項目	実績値
①排出量	5.100
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	5.100
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	5.100
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者の処理委託量	0.000

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧ 0.000

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨ 0.000

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
------------------------------------

⑪のうち再生利用 業者への処理委託量
-----------------------

⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
-----------------------------

(第2面)

### 計画の実施状況

( 産業廃棄物の種類： )  
混合廃棄物

有 儻 物 量	
不 要 物 等 発 生 量	
排 出 量	自ら直接 海洋投入処分した量
有 儻 物 量	自ら直接 再生利用した量
	②
	0.000

項目	実績値
①排出量	361.200
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	361.200
⑪優良認定業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	15.700
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

自ら直接 再生利用した量	(②)	0.000
自ら中間処理した後 再生利用した量	(⑧)	0.000
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	(③)	0.000

自ら中間処理した後 再生利用した量	(8)	0.000
----------------------	-----	-------

(第2面)

### 計画の実施状況

( 産業廃棄物の種類 : 石綿含有(安定型) )

有 傷 物 量	不要物等発生量	
	① 排 出 量	0.000
	自ら直接 再生利用した量 ②	0.000
	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③	0.000
	自ら中間處理 した量 ④	0.000
	④のうち熱回収 を行った量 ⑤	0.000
	項目 実績値	
①排出量	0.000	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000	
⑤自ら中間處理により減量した量	0.000	
⑦自ら埋立処分を行った量	0.000	
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000	
⑪全処理委託量	0.000	
⑫優良認定業者への 処理委託量	0.000	
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0.000	
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行いう業者への處 理委託量	0.000	

(第2面)

## 計画の実施状況

( 産業廃棄物の種類 : 汚泥 )

不要物等発生量

有價物量	
① 排出量	0.000

不要物等発生量	
② 自ら直接再生利用した量	0.000

自ら直接再生利用した量	
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0.000

自ら中間処理した後再生利用した量	
⑧ ⑩のうち再生利用率 業者への処理委託量	0.000

項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理により減量した量	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑪のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑫のうち優良認定業者への処理委託量
①排出量	0.000	④ 0.000	⑥ 0.000	⑦ 0.000	⑨ 0.000	⑩ 0.000	⑪ 0.000
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000						
⑤自ら熱回収を行った量	0.000	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0.000					
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000						
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000						
⑩全処理委託量	0.000						
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000						
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000						
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000						
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000						

(第2面)

## 計画の実施状況

( 産業廃棄物の種類 : 紙くず )

有 債 物 量	
不 有 債 物 量	

不 有 債 物 量	
排 出 量	7.100

自ら直接再生利用した量	② 0.000
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0.000

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧ 0.000
------------------	------------

①排出量	7.100	実績値	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000	自ら中間処理した量	④ 0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000	自ら中間処理による減量	⑥ 0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000	④のうち熱回収を行った量	⑤ 0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000	自ら中間処理による減量	⑦ 0.000
⑩全処理委託量	7.100	直接及び自ら中間処理した後の残さ量	⑨ 0.000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000	直接及び自ら中間処理した後の残さ量	⑩ 0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	4.500	⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪ 0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000	⑫のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑫ 0.000
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0.000	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬ 0.000

(第2面)

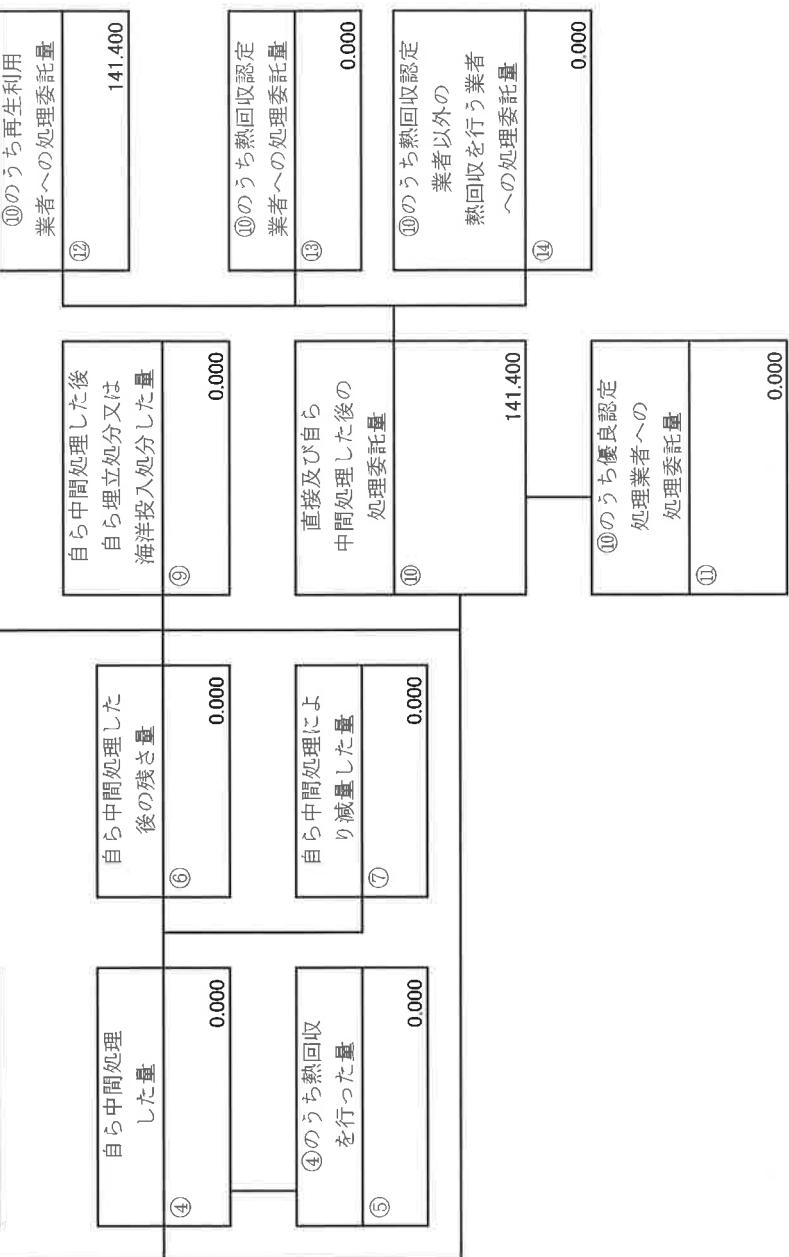
( 産業廃棄物の種類： 木くず )

## 産業廃棄物の種類

有 債 物 量	
不 要 物 等 発 生 量	
排 出 量	量
①	141.400

項目	実績値
①排出量	141.400
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	141.400
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	141.400
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

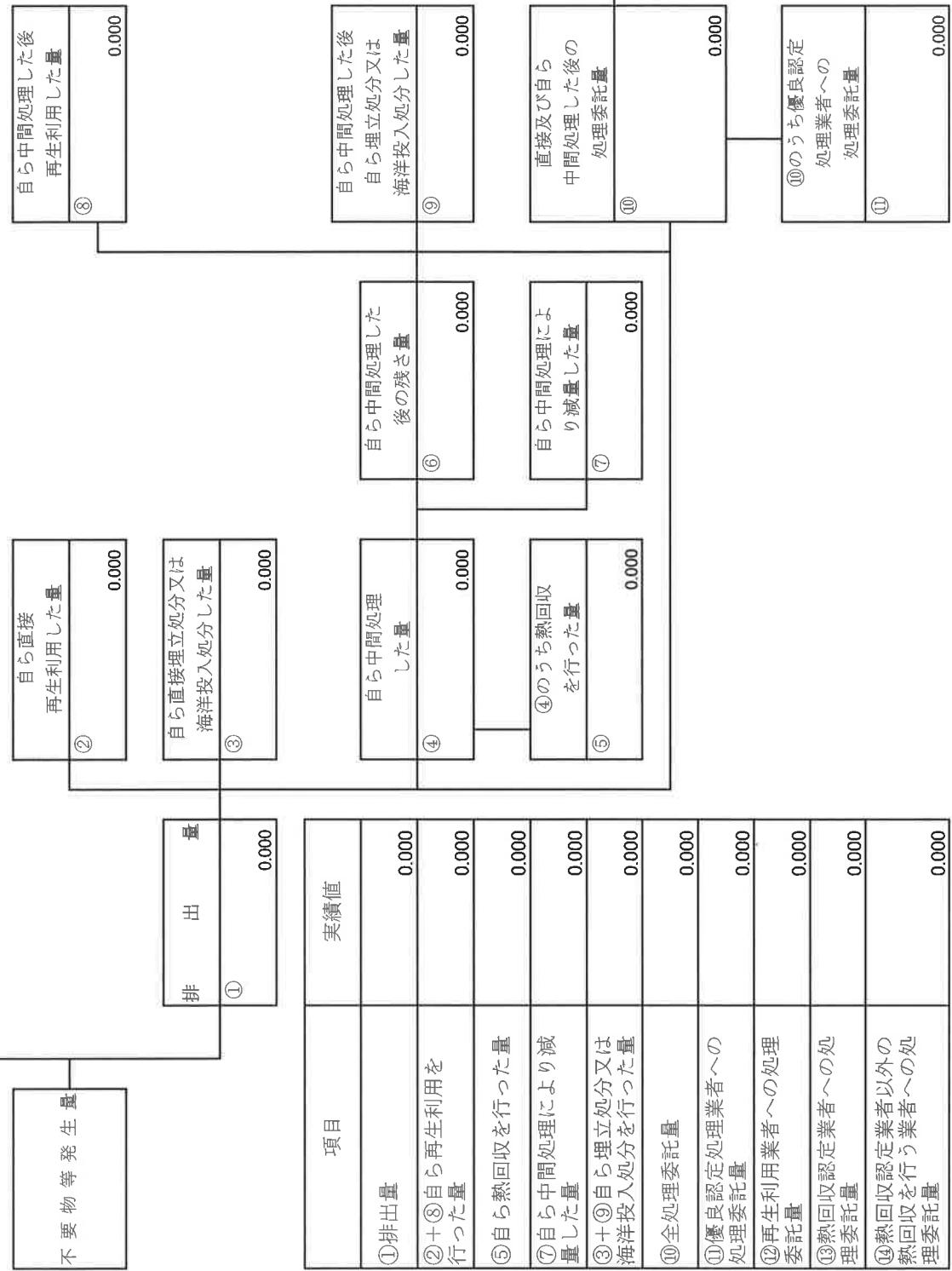


(第2面)

### 計画の実施状況

## (一) 産業廃棄物の種類：

綫維 < す )



(第2面)

## 計画の実施状況

( 産業廃棄物の種類 : 廃石膏ボード )

項目	実績値
①排出量	36.900
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	36.900
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	36.500
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者の処理委託量	0.000

項目	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量
④	0.000	⑥ 0.000
⑤	0.000	⑦ 0.000

項目	自ら直接再生利用した量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
②	0.000	③ 0.000
⑧	0.000	⑨ 0.000

⑪のうち再生利用業者への処理委託量	36.500
⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑬のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者の処理委託量	0.000
⑭のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.000

( 第 2 頁 )

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。